

# SCV-2型

## 逆止弁

### 取扱説明書

この度はヨシタケ製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。  
お求めの製品を正しく安全にご使用して頂くために、ご使用になる前に必ず本文をお読みください。又、この書類はご使用されるお客様にて大切に保存して頂きますようお願い致します。

本文の中で使用されている記号は以下のようになっています。



**警告**

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合。



**注意**

取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

#### 目次

1. 製品用途	1
2. 仕様	1
3. 構造、寸法、質量	1
4. 圧力損失	2
5. 設置要領	
5.1. 製品設置時の注意事項	2
6. 運転要領	
6.1. 製品運転時の警告事項	3
7. 保守要領	
7.1. 故障と対策	3
7.2. 保守・点検時の警告事項	3
7.3. 分解方法	3
7.4. 分解後の組立方法	3~4
7.5. 分解図	4
アフターサービスについて	

# YOSHITAKE

### 1. 製品用途

逆止弁SCV-2型は、流体の逆流を防止するためのものです。蒸気あるいは水(温水)配管等で幅広く使用されています。

### 2. 仕様

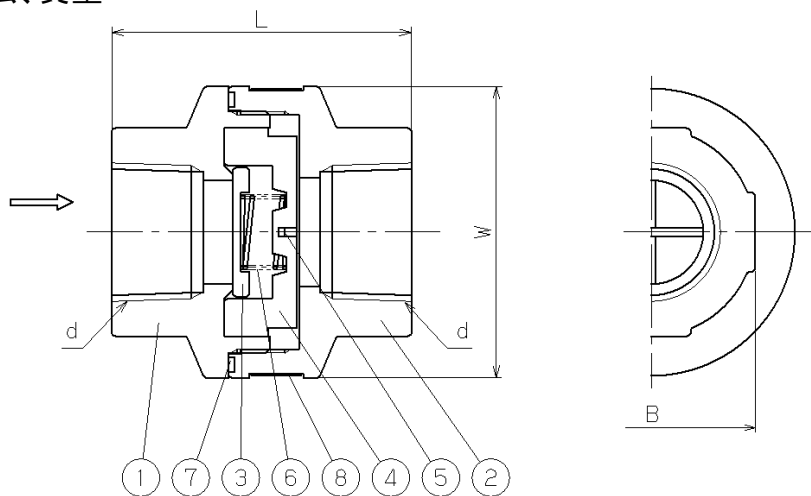
型 式	SCV-2
呼 び 径	15A、20A、25A、40A、50A
適 用 流 体	冷温水・蒸気
最 高 使 用 圧 力	1.6 MPa
適 用 温 度 範 囲	5~220°C
接 続	JIS Rc ねじ
最 小 開 弁 圧 力	0.003 MPa

※本製品は若干の弁漏れがありますので、完全閉止を要求される用途にはお使い頂けません。

#### ⚠ 注意

製品に付いているラベルの表示内容と注文された型式の仕様内容を確認してください。また、ご使用の条件が、仕様内容(上表)に適合していることを確認してください。  
 ※内容が違っている場合は、使用しないで当社にお問い合わせ下さい。

### 3. 構造、寸法、質量



No.	部品名
1	本体
2	カバー
3	ディスク
4	リテーナA
5	リテーナB
6	ばね
7	ガスケット
8	銘板

呼び径	接続 d	L	W	B	質量(kg)
15A	JIS Rc 1/2	57	50	34	0.5
20A	JIS Rc 3/4	57	50	34	0.45
25A	JIS Rc 1	72	69	50	1.1
40A	JIS Rc 1 1/2	88	89	67	2.0
50A	JIS Rc 2	88	89	67	1.5

図-1. 構造、寸法、質量

#### 4. 圧力損失

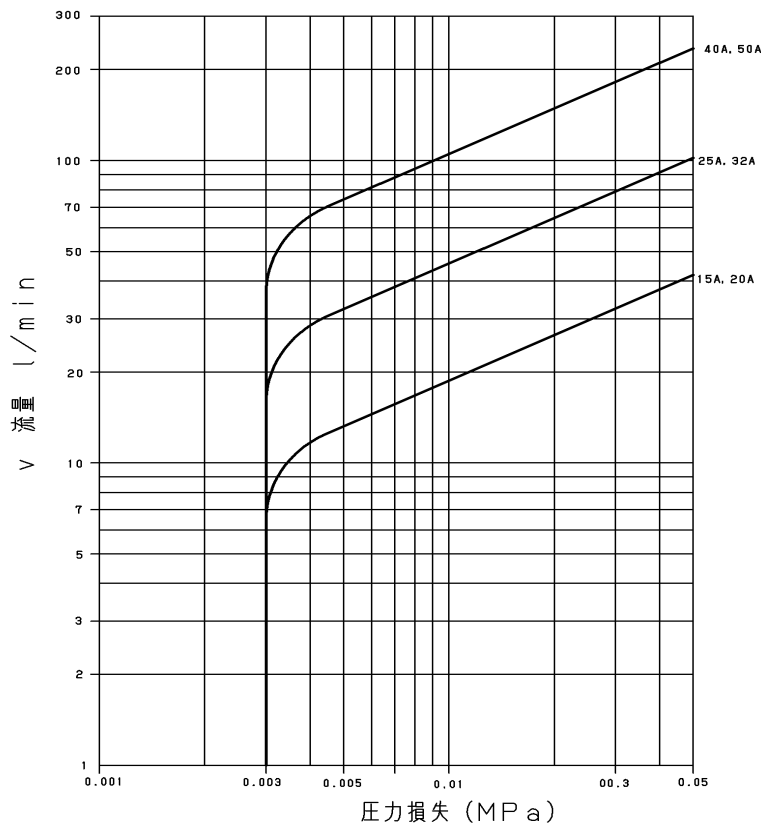


図-2. 圧力損失図表

#### 5. 設置要領

##### 5.1. 製品設置時の注意事項

### ⚠ 注意

- (1) 製品を配管する際、配管内の異物・スケール等を必ず除去してください。  
※製品内に異物・スケール等が混入しますと本来の性能が活かされません。
- (2) 流体の流れ方向と製品の出入口の方向を確認の上、正しく取付けてください。  
※間違って取付けますと製品の機能が果たせません。
- (3) 製品に無理な荷重・曲げ・振動が伝わらないよう配管してください。また、配管との接続は確実に行ってください。  
※流体が漏れ、火傷をする恐れがあります。また、物的損害が発生する恐れがあります。
- (4) 製品を蒸気配管に取付ける際は、パイプのねじ部に常温用のシール剤は使用しないでください。(フッ素樹脂製のシールテープを使用してください。)  
※常温用のシール剤を使用しますとシール剤が弁部に付着し弁漏れを起こす恐れがあります。
- (5) 長期間製品内に流体を保持させると摺動部品が固着し、作動不良の原因となります。
- (6) 粘着性のある流体については部品を固着させ、作動不良の原因となります。
- (7) 各種呼び径選定図表の性能値は参考値です。配管条件や使用環境により変動するため、性能値に20%以上の安全率を取って選定してください。
- (8) 使用条件(使用頻度や耐久性)を考慮した製品選定を行ってください。

(9) 配管の取付け方向(水平・垂直)は任意です。

(10) 製品の二次側に急開閉弁を設置すると、製品寿命が低下する恐れがあります。

## 6. 運転要領

### 6.1. 製品運転時の警告事項

#### 警告

流体を流す前に、配管末端に流体が流れても危険のないことを確認してください。  
※高温流体が吹き出して、火傷をする恐れがあります。  
※流体流出による物的損害が発生する恐れがあります。

## 7. 保守要領

### 7.1. 故障と対策

故障状況	故障原因	対策及び処置
流体が流れない。	1.ディスク③と本体①の当たり面が固着している。 2.取付け方向が間違っている。	1.分解して掃除してください。 2.正しく取付け直してください。
逆流する。	1.ディスク③と本体①の当たり面に異物が付着している。 2.ディスク③と本体①の当たり面が磨耗している。	1.分解して掃除してください。 2.新品と交換してください。
	3.内部部品が破損している。	3.新品と交換してください。
外部漏れする。	1.ガスケット⑦が破損している。	1.ガスケット⑦を交換してください。

### 7.2. 保守・点検時の警告事項

#### 警告

分解・点検する時は必ず製品・配管・機器の内部圧力を完全に抜いてから行ってください。又、高温流体の場合は製品本体が素手で触れるまで冷やしてから行ってください。  
※ケガや火傷をする恐れがあります。

### 7.3. 分解方法

- (1) 本体①とカバー②を外します。
- (2) リテーナB⑤、リテーナA④の順で取り出します。(固い場合はプライヤー等を使用してください。)
- (3) ばね⑥、ディスク③の順で内部部品をすべて取り出します。
- (4) カバー②からガスケット⑦を取り外してください。
- (5) 分解後、圧縮空気や洗剤等で洗浄してください。

### 7.4. 分解後の組立方法

#### 注意

- (1) 組立時、ガスケット⑦は必ず新品と交換してください。  
※流体が漏れ、火傷をする恐れがあります。また、物的損害が発生する恐れがあります。
- (2) 本体①及びカバー②のガスケット⑦の当たり面を掃除して下さい。  
※掃除の方法が悪いとガスケット部より流体が漏れ、ケガや火傷をする恐れがあります。また、物的損害が発生する恐れがあります。
- (3) 組立にあたっては、部品は確実に組み付けて下さい。(ディスクの向きに注意してください。)  
※部品が変形・破損する恐れがあります。

(4)組立は「7.5分解図」を参照し、「7.3分解方法」の逆の手順で行ってください。

呼び径	カバー締付トルク
15A, 20A	150 N・m
25A	200 N・m
40A, 50A	250 N・m

## 7.5. 分解図

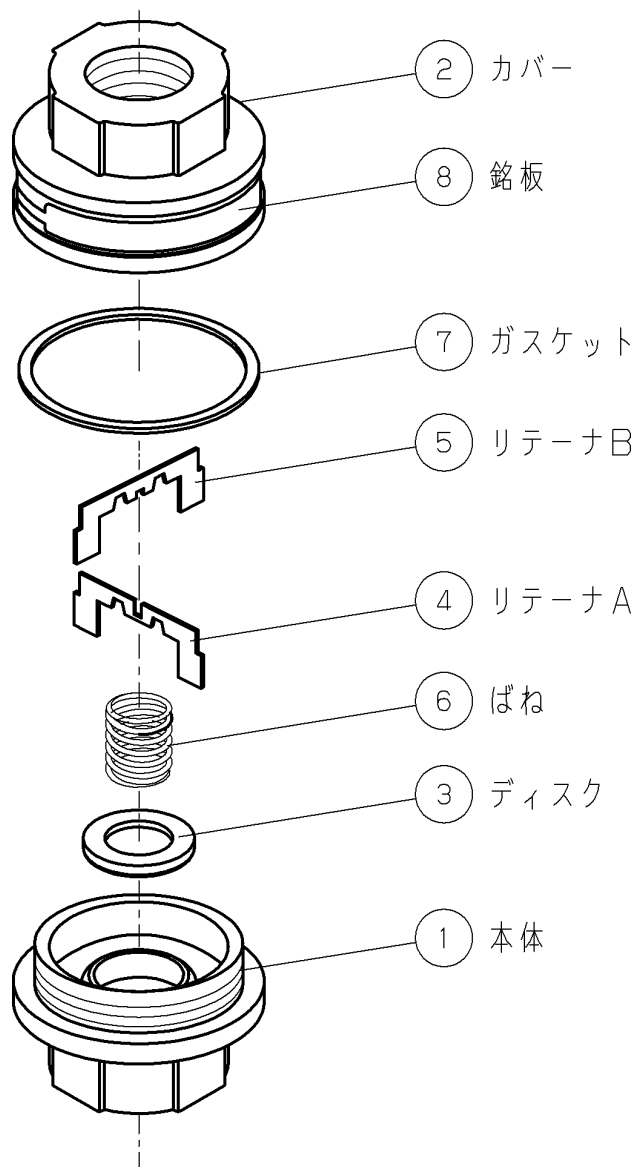


図-3. 分解図

## アフターサービスについて

### 1. 納入品の保証範囲及び保証期間

納入された製品は高度の技術と厳しい品質管理の基で製造いたしております。取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正しくご使用ください。万一材料または製造上の不具合がありました場合には、無料で修理させていただきます。

納入品の保証期間は、ユーザー様に納入し試運転開始後1ヶ年とさせていただきます。

### 2. 製造中止後の部品の供給について

製品は予告なく製造中止、改良を行うことがございます。製造中止した製品の部品の供給は、中止後5年間とします。但し、個別契約に基づく場合は除きます。

### 3. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。

(1)配管内のゴミ等による弁漏れ、または不安定作動が起こる場合。

(2)不当な取扱い、または使用による場合。

(3)消耗のはなはだしい部品などで、弊社から予めその旨申し出を行っている場合。

(4)異常水圧、異常水質等の供給側の事情による場合。

(5)水垢もしくは凍結に起因する場合。

(6)電源、空気源に起因する場合。

(7)弊社以外の不適切な改造がされた場合。

(8)設計仕様条件を超えた過酷な環境下(たとえば屋外使用による腐食の場合など)での使用による場合。

(9)火災、水害、地震、落雷その他天災地変による場合。

(10)消耗部品(たとえばテクニカルガイドブックに記載されているリング、ガスケット、ダイヤフラムなど)

ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので納入品の故障や瑕疵により誘発される損害については、含まれませんのでご了承ください。

### 4. 保証期間経過後、修理を依頼される時

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。なお、アフターサービスについては、弊社ホームページ([www.yoshitake.co.jp](http://www.yoshitake.co.jp))のサポート&サービスからお問い合わせ窓口一覧より最寄りの営業所までご相談ください。